

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022 年 3 月 31 日
研究・研修課題名	腎臓病療養指導士の認定更新のための学会参加
研究・研修組織名（所属）	島根大学医学部附属病院・薬剤部
研究・研修責任者名（所属）	後藤 貴樹（薬剤部）
研究・研修実施者名（所属）	北郷 真史（薬剤部）、後藤 貴樹（薬剤部）

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果（ ）
該当者名（所属）	北郷 真史（薬剤部）
学会名（会期・場所）、認定名等	会名：第 15 回日本腎臓病薬物療法学会・学術総会 2021 会期：2021 年 11 月 6 日～11 月 7 日（ライブ配信） 2021 年 11 月 10 日～11 月 25 日（オンデマンド配信） 認定名：腎臓病療養指導士
演題名・認証交付元等	日本腎臓病協会、日本腎臓病薬物療法学会
取得日・認定期間等	北郷 真史：認定日 2018 年 4 月 1 日、認定期間 5 年間 後藤 貴樹：認定日 2018 年 4 月 1 日、認定期間 5 年間
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

腎臓病療養指導士は、職種横断的な慢性腎臓病（CKD）療養指導に関する基本知識を有する者を育てるための資格であり、対象は、看護師・保健師、管理栄養士、薬剤師である。当院薬剤部では各病棟へ薬剤師を配置し、CKD 患者や腎機能低下患者への薬物治療に貢献できる体制を構築しているが、腎臓病療養指導士の育成にも取り組んでおり、島根県内における薬剤師の腎臓病療養指導士は、全て当院の薬剤師である。有資格者の資格維持を目的として、要件である学術集会に参加すると共に、研鑽内容を院内や薬剤部内に還元し、医療の質向上や教育に活かす。

② 方法

第 15 回日本腎臓病薬物療法学会・学術総会 2021 に北郷真史が参加し、更新に必要な単位を取得した。

③ 成果

上記学会に参加することで、腎臓病療養指導士の認定更新のための単位の一部を取得することができた。

また、学会に参加し講演等を聴講したことで、腎臓病に対する薬物治療の基本のブラッシュアップに加え、新たな知見を獲得することができた。加えて、薬剤師・看護師・管理栄養士が協力してそれぞれの領域を一步踏み越えて他職種による指導の重要性を再認識した。参加者は得られた知識を日常臨床の場で活用することができ、さらに情報を院内や薬剤部内で共有することで、腎臓病治療の治療効果、医療の質の向上につながっていると考えられる。

現在、腎臓病療養指導士の資格取得者は、院内での業務に加え、市民公開講座での講演など、多職種と共同して地域への腎臓病の啓発活動も実践している。今後も腎臓病療養指導士の資格維持、新規取得者を増やすことで、これらの活動を継続、発展させ、地域の腎臓病教育にも貢献していけると考える。